



## 誰もが安心して働ける 職場づくりを目指して

障がいのある人を雇用してから、さまざまなことを学び経験しました。まず職場に大きな声で挨拶する習慣が生まれ、それに伴って、仕事の指示や注意など、お互いに声を掛け合うようにもなりました。さらに迎え入れた社員たちの間には事故がないように不要なものを片付ける配慮も定着しました。会社としても、特に新しく用意した設備はありませんが、通勤の送迎バスを運行するようになりました。また、機械操作の手

順がわかるサインの貼付、荷物の種類を示すオリジナルタグなど、数字や色を取り入れた誰もが分かりやすい職場づくりに努めました。

## 障がいのある人が 企業の戦力に

障がいのある人たちとともに会社や周りの従業員も成長してきました。障がい者雇用をキーワードに、企業、福祉施設、教育機関、さらに行政が連携し、真の自立支援が実現できるのではないのでしょうか。当社では平成8年に保護者会が発足、産業医や